SONY

2-650-359-04 (1)

# テレビ用 リモートコマンダー

## 取扱説明書

**お買い上げいただきありがとうございます。**

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。

**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ボタン名称の表示はモデルによって異なります。本文中のイラスト引き出し線の位置を参考にしてください。

**RM-KP18D**

© 2005 Sony Corporation　Printed in China

## ⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- **安全のための注意事項を守る**
- **故障したら使わない**
  動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。
- **万一、異常が起きたら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する**

**警告表示の意味**

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険 この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電その他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

## 電池についての安全上のご注意

**液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。**

### ⚠危険

**乾電池、ボタン型電池が液漏れしたとき**

**乾電池、ボタン型電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない**

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

### ⚠警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

### ⚠注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

**http://www.sony.co.jp/support**

| 使い方相談窓口 | 修理相談窓口 |
|---|---|
| フリーダイヤル ……0120-333-020 | フリーダイヤル ……0120-222-330 |
| 携帯電話・PHS一部のIP電話 ……0466-31-2511 | 携帯電話・PHS一部のIP電話 ……0466-31-2531 |
| | ※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。 |

**FAX（共通）**0120-333-389

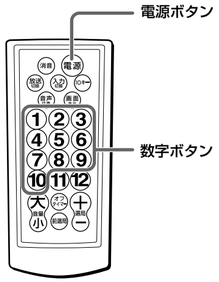
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
**「999」+「#」**
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

# 準 備

## 1 メーカー設定をする

お買い上げ時はソニー製のテレビが操作できるようになっています。
他社製のテレビのリモコンとして使うには、必ずメーカー設定をしてください。
また、ソニー製のテレビでも、うまく操作できない場合はメーカー設定をしてください。
本機は地上デジタル・BSデジタルの一部の機能（チャンネル変更機能のみ）にも対応しています。




例）パナソニック（松下）のテレビの場合

**1** 電源 を押したまま数字ボタンを①→①→⑥と押す

＊ メーカー番号一覧表の中の数字の「0」は⑩ボタンを使用します。
（下記「メーカー番号一覧表」参照）

**2 電源ボタンから指を離す**

設定が完了すると「ピー」という確認音が鳴ります。

4つのボタンを同時に押しても設定できません。
電源ボタンは、最後まで押したまま離さずに、数字ボタンの①、①、⑥を順に押してください。

### メーカー番号一覧表

**テレビ（アナログ地上・アナログBSチューナー内蔵）**

| メーカー | メーカー番号（電源ボタンを押したまま、3つの数字ボタンを順に押します。） |
|---|---|
| ソニー | 111、112、113、114、115、514 |
| パナソニック/ナショナル（松下） | 116、117、118、517 |
| 東芝 | 119 |
| 日立 | 120、121、122、522、123 |
| 三菱 | 123、124、125、116 |
| ビクター（JVC） | 126、127、128 |
| サンヨー | 129、130、131、132、526 |
| アイワ | 111、133、528、529、112、113、114 |
| シャープ | 134、135 |
| フナイ PRECIOUS | 136、137、138、531、532、533 |
| NEC | 139、140、119 |
| 富士通 | 141、142 |
| パイオニア | 143 |
| フィリップス | 144 |
| その他 | 145、146、147、148、149、150、151、152、534、535、536、537 |

**テレビ（地上デジタル・BSデジタルチューナー 内蔵）**

| メーカー | メーカー番号（電源ボタンを押したまま、3つの数字ボタンを順に押します。） |
|---|---|
| ソニー | 211、311、312 |
| パナソニック（松下） | 411、313 |
| 東芝 | 316、314、315 |
| 日立 | 412、317 |
| 三菱 | 213、212 |
| ビクター（JVC） | 216、214 |
| サンヨー | 218、217 |
| シャープ | 319、318 |
| パイオニア | 219、320 |

## 2 正しく設定できたか確認する

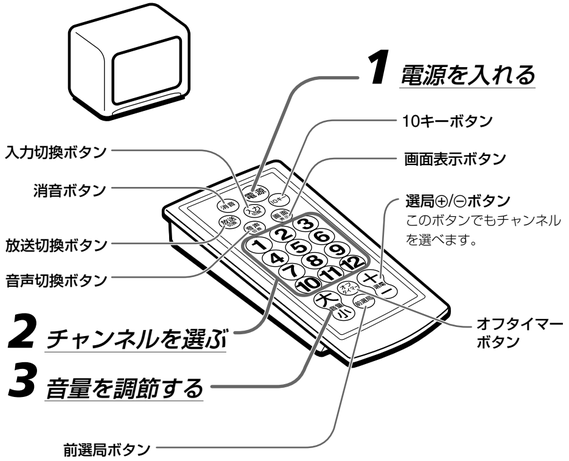
本機でテレビの電源入・切やチャンネルの切り換えをしてみてください（右記または裏面の操作のしかた参照）。
うまく操作できない場合は、メーカー設定をやり直してください。
また、メーカー番号が何通りかある場合は、違う番号で試してみてください。
それでもうまく操作できない場合は、他社のメーカー番号を試してみてください。

**ご注意**

- メーカー番号一覧表にあるメーカーの機器でも、年代・機種によっては、操作できないものや、一部の機能が操作できないものもあります。
- 本機は以下の機器には対応していません。
  - コンピュータ用モニター（テレビチューナー内蔵型を含む）
  - スカイパーフェクTV!/チューナー内蔵テレビ
  - DVDやHDDなどを搭載した複合機器
  - プロジェクター
  - 110度CSデジタル

# テレビの操作

「準備」でメーカー設定が終わったら、本機をテレビに向けて操作します。




数字ボタンの⑤の下側と、音声切換ボタンおよび選局ボタン⊕の右側には凸点（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。

**テレビ画面にならないときは**

ビデオ画面などになっていて、テレビ画面に切り換わらないときは、入力切換ボタンを押してください。
1度押してテレビ画面にならない場合は、何度か押してみてください。
お使いのテレビによっては「ビデオ1→ビデオ2→テレビ」のように切り換わります。
何度押してもテレビ画面にならない場合は、裏面の「入力を切り換えるには」をご覧ください。

**テレビの電源が入らないときは**

テレビ本体のスイッチを確認してください。
本体の電源が待機状態になっていないと、リモコンで電源が入らない場合があります。

**テレビの主音声と副音声を切り換えるには**

音声切換ボタンを押します。

**ワイド画面を操作するには（アナログ地上・アナログBSチューナー内蔵テレビのみ）**

10キーボタンを押します。

**アナログBSチューナー内蔵テレビを操作するには**

裏面をご覧ください。

**BSデコーダー（アナログWOWOW）を操作するには**

裏面をご覧ください。

**地上デジタル・BSデジタルチューナー内蔵テレビを操作するには**

裏面をご覧ください。

**画面表示ボタン**

現在ご覧になっているチャンネルや入力を知りたいとき、あるいは表示したままにしたいときに押します。表示を消すには、もう一度押します。

**消音ボタン**

テレビの音を消します。音を出すには、もう1度押します。

**オフタイマーボタン**

テレビの電源が自動的に切れる時間を設定します。

**前選局ボタン**

ひとつ前に選局していたチャンネルに戻ります（お使いの機種によっては、操作できない場合があります）。
数字ボタン、放送切換ボタンで選局したときに有効です（選局⊕/⊖ボタンで選局したときは使えません）。

**ご注意**

基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、本機にボタンがあっても、お使いのテレビにない機能は使えません。また、機種によっては一部の機能が操作できない場合もあります。

# ボタンのタッチ音を消すには

ボタンを押したときに鳴る「ピッ」という音を消しておくことができます。

**タッチ音を消すには**
**電源ボタンを押しながら音量㊦ボタンを押す。**

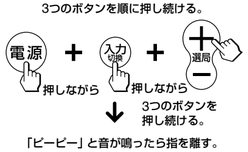
**再びタッチ音が鳴るようにするには**
**電源ボタンを押しながら音量㊤ボタンを押す。**

# メーカー設定をロックするには

メーカー設定を誤って消さないように、ロックをかけておくことができます。（ロックがかかっているとメーカー設定はできません。メーカー設定をするときは、解除してください。）

### ロックするには

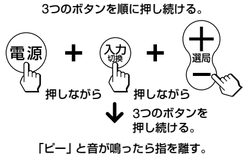
**電源ボタンを押しながら入力切換ボタンを押し、続けて選局⊕ボタンもあわせて押す。3つのボタンを押し続け、「ピービー」と音が鳴ったら指を離す。**




メーカー設定がロックされます。

### ロックを解除するには

**上記の「ロックするには」と同じ手順で、電源ボタン、入力切換ボタン、選局⊖ボタンを順に押し続け、「ピー」と音が鳴ったら指を離す。**



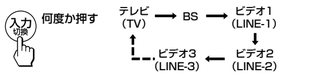

メーカー設定のロックが解除されます。

# 入力を切り換えるには

テレビの入力切り換えは、機種によって操作方法が異なります。基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。
下記のいずれかの方法を試してみてください。

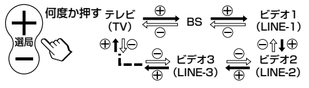
### 操作のしかた 1

**入力切換ボタンを何度か押す。**
押すたびに次のように切り換わります。
（表示内容と順番は機種により異なります。）




### 操作のしかた 2

**選局⊕または⊖ボタンを何度か押す。**
押すたびに次のように切り換わります。
（表示内容と順番は機種により異なります。）




### 操作のしかた 3

**入力切換ボタンを押しながら数字ボタンを1つ押す。**

# アナログBSチューナー内蔵テレビを操作するには

アナログBSチャンネルへの切り換えは、機種によって操作方法が異なります。基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。
下記のいずれかの方法を試してみてください。

### 操作のしかた 1

**1 放送切換ボタンを押してアナログBSモードにする。**
**2 数字ボタンを1つ押してチャンネルを選ぶ。**

### 操作のしかた 2

**放送切換ボタンを押しながら数字ボタンを1つ押してチャンネルを選ぶ。**

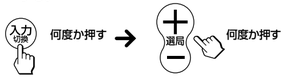
### 操作のしかた 3

**選局⊕または⊖ボタンを何度か押す。**

何度か押し続けるとアナログBSチャンネルに切り換わります。

### 操作のしかた 4

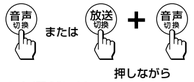
**1 入力切換ボタンを何度か押してアナログBSモードにする。**
**2 選局⊕または⊖ボタンでチャンネルを選ぶ。**




### 操作のしかた 5

**放送切換ボタンを押しながら選局⊕または⊖ボタンを何度か押す。**

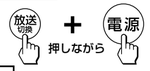
**アナログBSモードのときに主音声と副音声を切り換えるには**
音声切換ボタンを押します。
それでも切り換えられないときは、放送切換ボタンを押しながら音声切換ボタンを押します。



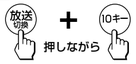

**独立音声を選ぶには**
放送切換ボタンを押しながらオフタイマーボタンを押します。
テレビ音声に戻すときは、もう一度放送切換ボタンを押しながらオフタイマーボタンを押します。

## BSデコーダー（アナログWOWOW）を操作するには

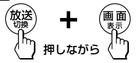
### 電源の入れかた




### 音声選択




### 二重音声

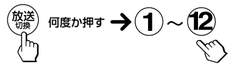



# 地上デジタル・BSデジタルチューナー内蔵テレビを操作するには

地上デジタル･BSデジタルチャンネルへの切り換えは、機種によって操作方法が異なります。基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。
下記のいずれかの方法を試してみてください。

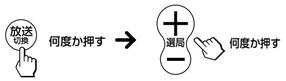
### 操作のしかた 1

**1 放送切換ボタンを何度か押して放送を切り換える。**
**2 数字ボタンでチャンネルを選ぶ。**



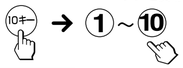

### 操作のしかた 2

**1 放送切換ボタンを何度か押して放送を切り換える。**
**2 選局⊕または⊖ボタンでチャンネルを選ぶ。**




### 操作のしかた 3

**1 10キーボタンを押してチャンネル番号入力モードにする。**
**2 数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選ぶ。**
*チャンネル番号で「0」を入力する場合は⑩ボタンを使用します。




### 操作のしかた 4

**選局⊕または⊖ボタンを何度か押す。**

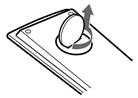
何度か押し続けると放送が切り換わります。



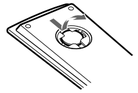
# 電池交換のしかた

動作距離が短くなってきたら、リチウム電池を交換してください。

**1 コインなどでまわして、ふたをはずす。**



**2 リチウム電池を矢印の方向にずらして電池ボックスから引き出す。**



**3 電池の⊕側を上にして、電池ボックス下側2カ所のツメの下に押し込みながら電池ボックス上側2カ所のツメの下にはめ込む。**
**ふたの丸印と本体の丸印の位置を合わせてふたを閉め、カチッと音がするまで回す。**

**ご注意**
電池を入れる方向を間違えるとお買い上げ時の設定（ソニー製品用）に戻ってしまうことがあります。
電池の交換は20分以内に行ってください。電池を取り出したまま20分以上たつと、お買い上げ時の設定（ソニー製品用）に戻ってしまうことがあります。
お使いのテレビの操作ができなくなってしまったときは、もう一度「準備」の手順1「メーカー設定をする」をやり直してください。

# 故障かな？と思ったら

リモコンで正しく操作や設定ができないときは、下記の項目をチェックしてください。それでも正しく動作しないときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

### メーカー設定でのトラブル

**メーカー設定ができない**
メーカー設定が完了すると、電源ボタンから指を離したときに「ピー」という確認音が鳴ります。（ボタンのタッチ音を消していても、この音は鳴ります。）
鳴らない場合は、以下の項目をチェックしてください。
□ メーカー設定にロックがかかっていませんか？
→「メーカー設定をロックするには」を参照して、ロックを解除してください。
□ 電池が消耗していませんか？
→新しい電池と交換してください。
□ 4つのボタン（電源ボタンと数字ボタン3つ）を同時に押していませんか？
→電源ボタンを押しながら、数字ボタンはひとつずつ順に押してください。

**メーカー設定をしたのにお手持ちの機器が操作できない**
□ 正しくメーカー設定をしましたか？
→「準備」の手順1を参照して、もう一度設定してみてください。
同じメーカーでも複数のメーカー番号がある場合は、他の番号も試してください。
→他社のメーカー番号を試してみてください。
他社のメーカー番号を設定すると、操作できることもあります。
□ メーカー設定が変わってしまっていませんか？
→操作中に誤ってボタンを押したために、設定が変わってしまうことがあります。もう一度メーカー設定をやり直してください。
（誤ってメーカー設定を変えないように、ロックをかけておくこともできます。）
□ 電池交換時に、お買い上げ時の設定に戻っていませんか？
→電池交換の際に時間がかかりすぎたり、電池を入れる方向を間違えると、お買い上げ時の設定（ソニー製品用）に戻ってしまうことがあります。もう一度メーカー設定をやり直してください。
□ メーカー番号一覧表にあるメーカーの機器でも、年代・機種により一部操作できない場合があります。

### その他のトラブル

**電池が入らない（きつい）**
□ 電池を逆に挿入できない構造になっています。
→極性（+/−）を確認して正しく入れてください。

**リモコンで操作できない**
□ 操作する機器から離れすぎていませんか？
→5m以内の距離でリモコンを使ってください。
□ 操作する機器のリモコン受光部の前に障害物がありませんか？
→リモコン受光部の前の障害物を取り除いてください。
□ 電池が消耗していませんか？
→新しい電池と交換してください。

**ボタンを押すと、ピッピッピッ・・・と音が続けて出る**
□ 電池が消耗しています。
→新しい電池と交換してください。

**テレビに近づかないと動作しない**
□ 電池が消耗しています。
→新しい電池と交換してください。
□ 一部の機器のリモコン受光部の特性によっては、5m以内の距離でも操作できないことがあります。
→電源ボタンと入力切換ボタンを押しながら数字ボタン③を押す（当社従来送信方式への変更）。それでも操作できない場合は、電源ボタンと入力切換ボタンを押しながら数字ボタン④を押して（工場出荷時の省電力送信方式への変更）、操作できる場所に移動してください。
本機は当社独自の省電力設計による信号送信方式を用いることで動作距離を低下させることなく、当社従来比約20%の消費電力低減化を行っています。通常はメーカー設定をすれば当社従来品と同様に操作できますが、操作したい機器のリモコン信号受光部の特性によっては5m以内の距離でも操作できない場合があります。その場合、従来の信号送信方式に変更して操作してください。

**一部の機能が操作できない**
□ 正しくメーカー設定をしましたか？
→一部の機能だけが操作できない場合も、別のメーカー番号で設定し直すと操作できるようになることがあります。
→他社のメーカー番号を試してみてください。
他社のメーカー番号を設定すると、操作できることもあります。
□ お使いの機器にない機能の場合、本機にボタンがあってもその機能は使えません。
□ 年代・機種によっては、一部の機能が操作できない場合もあります。

**電源は入れられるが操作したい機器の画面にならない**
□ 操作したい機器とは違う入力画面になっていませんか？
→「入力を切り換えるには」を参照して、画面を切り換えてください。

# 主な仕様

| | |
|---|---|
| 動作距離 | 約5m*（正面距離） |
| 電源 | DC 3V、リチウム電池CR2032 1個 |
| 電池持続時間 | 約1年（1日に300回本機のボタンを押した場合）<br>－使用頻度で変わります。 |
| 最大外形寸法 | 約56×128×12mm<br>（幅×高さ×奥行き）（JEITA**） |
| 質量 | 約35g（電池含む） |
| 付属品 | リチウム電池CR2032（1）<br>（本体装着済：お試し用） |

* 使用機器のメーカー・機種によっては距離が変わる場合があります。
** JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

# 保証書とアフターサービス

## 保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービス

**調子が悪いときは**
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

**それでも具合が悪いときは**
ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店にご相談ください。
- 型名：RM-KP18D
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買上げ年月日：

**保証期間中の修理は**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

**保証期間経過後の修理は**
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

**部品の保有期間について**
当社ではリモートコマンダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。